

2026 年度「若手性機能研究者のための JSSM Science Award」公募について

1. 助成対象

- (1) 本学会正会員歴 5 年以上で、基礎および臨床の研究歴を有する満 45 歳未満（申請年度末 《2026 年 1 月末》時点）とする。
- (2) 過去に採択された研究者、研究テーマについては、再度応募（推薦）できない。
- (3) 同一施設からは 1 件のみの応募とする。
- (4) 単独・共同研究何れでも良いが、申請は単独とする。
- (5) 外国で行う研究は、対象外とする。

2. 制限事項

本研究助成は、性機能に関する基礎研究や、将来にわたって臨床に応用される可能性の高い研究を対象とするものである。なお、応募研究が国内で遂行できること、また応募研究が他からの助成金を受けていないものとする。また、薬剤を用いた介入臨床研究は対象外とする。

3. 研究助成金額および受賞者数

単年度総額 100 万円 原則 1 名

4. 研究助成金交付の対象となる経費研究に要する物品の購入費用その他の研究推進に必要な費用とする。なお、研究機関または研究室全体の間接経費・一般管理費は認めない。

5. 推薦者

応募者が所属する施設あるいは研究機関の所属長とする。（例：主任教授、部長等） 推薦者 1 名につき、1 件までの推薦とする。

6. 応募方法

必要事項を記入した申請書（用紙は、本学会ホームページの会員専用ページからダウンロードする）を PDF 化し、メール添付にて、日本性機能学会事務局（E-mail:seikino@med.toho-u.ac.jp）に送信する。申請書にページ数の制限が明記されている項目は、それを遵守し、超過した場合は審査対象外とする。 ※ヒト検体の使用を含む研究に関しては、倫理事項について記載すること。

7. 応募期間

2026 年 2 月 1 日～2026 年 5 月 31 日 24 時 メール着信締切り

8. 選考方法

選考規程に明記された構成の選考委員会によって厳正なる審査を行った後、理事会で決定する。

9. 採否の通知

2026 年 9 月で学術総会前までに応募者と推薦者宛にメールで通知する。

10. 受賞者の表彰

助成金の交付式を学術総会で執り行うので、交付決定者は本助成金交付式に原則出席すること。交付決定者は本学会 Web サイトに掲載する。

11. 研究助成金の使途

申請書に記載した研究内容に関連する費用として使用することを原則とする。

12. 収支報告

交付された者は、各年度末にとりまとめ次々年度末までに収支報告書を提出すること。

13. 研究成果の報告

(1) 交付された者は、申請書に記載した研究機関終了後の次年度の日本性機能学会学術総会で、その研究成果を発表する。

(2) 研究成果については、成果報告をする予定の日本性機能学会学術総会開催年の 7 月末日（必着）までに研究の概要を 800 字～1,200 字にまとめ、本学会学術委員長宛に報告書をメール添付にて提出すること。この報告書は、成果報告の総会抄録集および日本性機能学会雑誌に掲載される。

(3) 本研究に関して発表の場合には“若手性機能研究者のための JSSM Science Award の援助による”（Supported by JSSM Science Award）旨を書き添えて、別刷り一部を送付すること。

14. 問合せ先

一般社団法人日本性機能学会事務局

TEL： 03（3762）4151 内線（2762）

E - mail： seikino@med.toho-u.ac.jp